

仙台市役所新本庁舎に関するシンポジウム
～協働・共創の場としての低層部～

協働・共創の場に向けて ～KIITOを事例に～

2024.7.6

デザイン・クリエイティブセンター神戸 センター長
NPO法人プラス・アーツ 理事長
永田 宏和

1



1968年兵庫県西宮市生まれ
91年大阪市立大学建築学科卒業
93年大阪大学大学院修士課程修了
同年株式会社竹中工務店入社
2001年2月株式会社竹中工務店退社
同年3月『Iop都市文化創造研究所』設立
2006年7月『NPO法人プラス・アーツ』設立
同年1月『Iop都市文化創造研究所』株式会社化
2012年8月デザイン・クリエイティブセンター神戸
(通称KIITO) 副センター長に就任
2021年4月 KIITOセンター長に就任

【受賞歴】
21世紀まちづくり賞受賞 (2008年度)
パートナーシップ大賞グランプリ受賞 (2008年度)
「防災まちづくり大賞」 受賞 (2010年度)
まちづくり法人国土交通大臣表彰 (2012年度)
国際交流基金「地球市民賞」 (2014年度)
JICA理事長賞 (2019年度)

デザイン・クリエイティブセンター神戸
センター長
株式会社Iop都市文化創造研究所 代表
NPO法人プラス・アーツ 理事長
永田 宏和 ながた ひろかず
企画・プロデューサー
(建築・まちづくり・アートイベント)

2


(まちづくりプロデューサーとしての)
わたしの
フィロソフィー
(活動理念)

3

地域豊饒化における
「風」「水」「土」
そして、「種」の話

私の活動理念

4



“水”の人
その土地に寄り添い、種に水をやり続ける存在。中間支援的存在。

“風”の人
その土地に「種」を運び、刺激を与える存在。

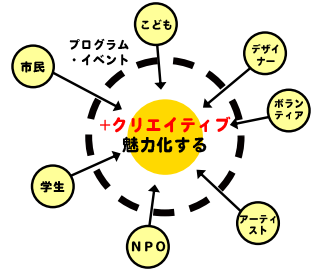
“種”
イベント活動

“土”の人
そこに居続ける存在。しっかり根を張り、活動し続ける存在。

5

いい種の二つの条件

- 不完全プランニング
 - ・関わり代をつくる
 - ・余地をつくる
- +クリエイティブ
 - ・魅力化する
 - 「夢のような」「楽しい」「ワクワクする」など



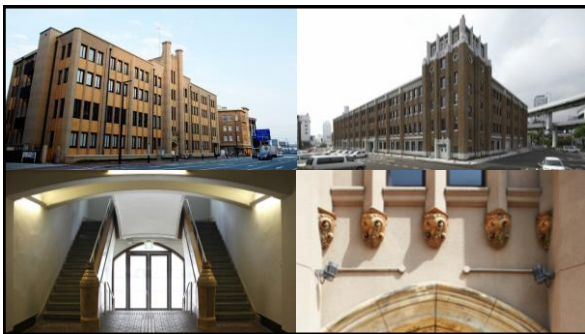
6



7



8



9

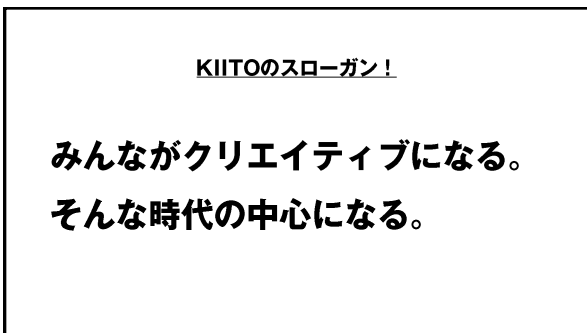


10



→ KIITO (キイト) = [生糸]
KIITO = Raw Silk in Japanese

11



12

KIITOの明確な方向性

(子どもから高齢者まで)
みんながクリエイティブになる
そんな時代の中心になる
↓
あらゆる世代を対象とした
創造教育拠点

13

KIITO の フィロソフィー

(活動理念)
目的：**地域豊穡化**

14



15

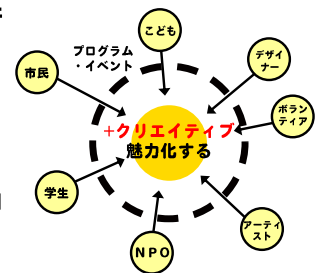
いい種の二つの条件

●不完全プランニング

- ・関わり代をつくる
- ・余地をつくる

●+クリエイティブ

- ・魅力化する
「夢のような」「楽しい」
「ワクワクする」など



16

KIITOのコンセプト

「+クリエイティブ」

デザインやアートに加え、**既成概念にとられないアイデアや工夫**を探り入れ、
身のまわりの社会的課題を解決する手法。

17

つまり、

社会課題 +クリエイティブ

18

具体的には、

まちづくり、教育、
観光、防災、環境、
高齢者問題、
都市施設(道路・公園)
福祉(医療・障がい者)

+クリエイティブ

19

KIITOから

様々な種(神戸モデル)が生まれ
広まっている。

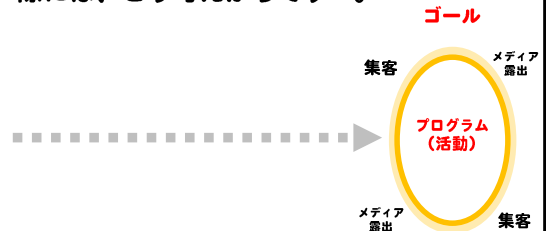
20

もう一つ…

自称「風のプロ」から
いい活動をつくる際の鉄則を
皆さんにお伝えします！

21

一般的に活動(プログラム)を作る
際には、こう考えがちです…。



22

ゴールではなく、プロセス。
活動(プログラム)の前も後ろもあるとは…

プログラム例)
●イザ!カエルキャラバン!
●ちびっこうべ、●パンじいなど

プロセス
(トライアルの場)



23

KIITOの活動 その1

自ら、いい「種」をつくる

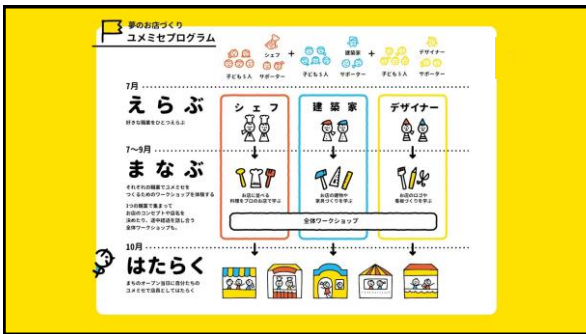
24



25



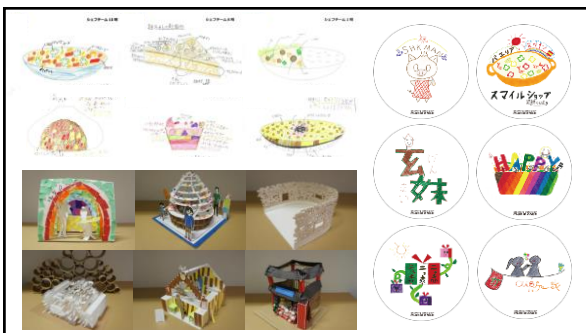
26



27



28



29



30



31



32



33



34



35



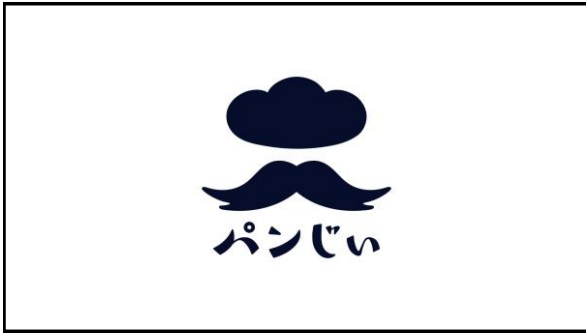
36



37



38



39



40



41



42



43

KIITOの活動 その2

いい「種」をつくれる、

「風の人」を育てる。

44

「+クリエイティブゼミ」

市民と一緒に「+クリエイティブ」で
社会課題を解決する教育プログラム。

リサーチ、企画立案、アクションまでのプロセスを
体験し学ぶ。

45

+CREATIVE SEMINAR

このゼミは、
正しい答えより
楽しい答えが
より正解です。

46

事業化

これまでに実施したゼミは39テーマ

↓

25以上のプロジェクトが実現！

47

これまでのゼミテーマ（抜粋）

→ 高齢者福祉	→ 医療福祉
→ 障害者福祉	→ 子育て支援
→ 多世代交流	→ まちづくり
→ 防災	→ 災害復興
→ 環境	→ 教育（メディアリテラシー）
→ 道路	→ 観光
→ 医療産業都市	→ 公園

48



55



56

**2023年5月、
神戸市西区学園東町で
部員約30名のピザ部が発足。
同年11月には、
地域内でピザイベントを開催。
月1回の勉強会を実施中。
部員の8割は地域活動未経験者**

57



58

+arts
NPO法人プラス・アーツ

59

**プラス・アーツの
フィロソフィー
(活動理念)
目的：地域・社会の防災力向上**

60

“水”の人
地域の町内会、自主防災組織、PTA、おやじの会、婦人会、子供会、自治体、社会福祉協議会、公民館、児童館、学校、企業、などその地域の防災力向上の支援者

“風”の人
NPO法人プラス・アーツ (わたし)

“種”
イザ!カエルキャラバン!
レッドベアサバイバルキャンプ、防リーグ、BOSAI園工業、地震TSUMOプロジェクト、など

“土”の人 支援する地域にお住まいの方々

61

いい種の二つの条件

- **不完全プランニング**
 - ・ 関わり代をつくる
 - ・ 余地をつくる
- **＋クリエイティブ**
 - ・ 魅力化する
 - ・ 「夢のような」「楽しい」「ワクワクする」など

＋クリエイティブ 魅力化する

62

楽しみながら、しっかり学ぶ。
ファミリーで賑わう、新しい防災訓練。

イザ!
カエルキャラバン!
MESSAGE FROM 1995 AT KOBE

63

「イザ!カエルキャラバン!」とは

体験しながら楽しく学ぶ「防災体験プログラム」 + おもちゃの交換会「かえっこバザール」

イザ!
カエルキャラバン!
MESSAGE FROM 1995 AT KOBE

様々な人が関わり合う
防災のお祭りとしての定着へ

64

「イザ!カエルキャラバン!」のシステム

体験しながら楽しく学ぶ「防災体験プログラム」 + おもちゃの交換会「かえっこバザール」

65

「防災の教訓」に関する調査

- 1 インターネット
- 2 震災体験手記
- 3 震災ミュージアム
- 4 被災者167人へのヒアリング

66

伊ザ!カエルキャラバン!

教訓を楽しみながら学ぶプログラムに

● 被災者に教えてもらった防災の知識・技

「お血にラップを広げて」 「ジャッキが役に立った」 「とにかくそこらにあるもので運んだ」

紙食器づくり ジャッキアップゲーム 毛布で担架タイムトライアル

67

伊ザ!カエルキャラバン!

イザ!カエルキャラバン!で実施しているプログラム (技を学ぶ体験プログラム系)

● 水消火器的当てゲーム ● 毛布担架タイムトライアル ● ジャッキアップゲーム ● 紙食器づくり

68

伊ザ!カエルキャラバン!

イザ!カエルキャラバン!で実施しているプログラム (知識を学ぶ教材・カードゲーム系)

● 防災カードゲーム「なまずの学校」 ● 防災カードゲーム「シキツル」 ● 防災問違い探し紙芝居 ● 風が善哉せ替えゲーム

69

伊ザ!カエルキャラバン!

「イザ!カエルキャラバン!」のシステム

体験しながら楽しく学ぶ「防災体験プログラム」 + おもちゃの交換会「かえっこバザール」

70

伊ザ!カエルキャラバン!

「イザ!カエルキャラバン!」の告知の方法

● 「楽しそう!」と思わせる告知チラシ

71

伊ザ!カエルキャラバン!

イザ!カエルキャラバン!の遊び方

- 1 遊ばなくなったおもちゃを「もってこよう!」
- 2 かえっこバザールでカエルポイントに交換!
- 3 ポイントでおもちゃをかえっこ!
- 4 防災プログラムを体験すると、ポイントがもらえる!
- 5 ポイントをためて、オークションに参加!

72



73



74



75



76



77



78



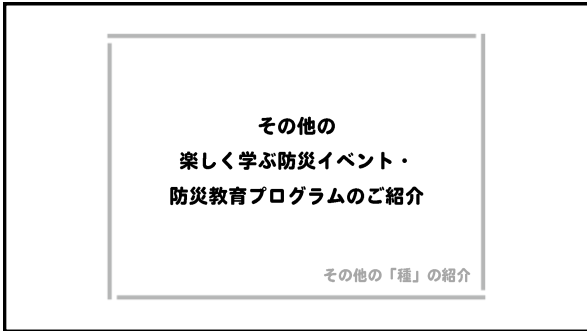
85



86



87



88



89



90

防災イベント

BOSAI 図工室

身の回りの物で作る防災グッズのワークコーナー
「カエルキャラバン」や防災イベントで展開中！

つくってまもろう
つくってまもろう




91

『BOSAI 図工室』実践事例

『イザ！カエルキャラバン！in交野市』では**人気コーナー**に！



92

『BOSAI 図工室』実践事例

第3回 防災サタデー2019 大阪府高石市立羽衣小学校



93

イザ！3くまキャラバン！inさんちか



開催概要

- 日時
2022年9月17日(土),18日(日),19日(祝)
※9月19日は台風のため中止
10:00-19:00 (※最終日は17:00終了)
- 会場
さんちかホール、夢広場 (※抽選会場)
- 目的
三宮地下街への誘客
さんちかのキャラクター「3くま」のPR強化
- 対象
子どもを中心としたファミリー層
- 参加費
無料

94

|| 防災イツモ講座 ||



受講者の**平均満足度98%**を誇る、暮らしの防災講座

95

|| 防災イツモ講座 ||



暮らしに寄り添った防災講座。豊富なカリキュラム、より詳しく学べる、**知って得する防災の知識や技が満載!**

96

行政との取り組み

埼玉県「イツモ防災事業」

2015年-19年の5年間で850人以上の県民講師が誕生。
2018年創設の「インストラクター制度」に326名登録。
県民講師による講座に延べ約10万人の県民が既に受講。



基礎研修
フォローアップ研修
フォローアップ研修
ショッピングセンターでのイベント体験（実地研修）

97

行政との取り組み

堺市介護予防事業：防災教育インストラクター養成講座

地域に暮らす高齢者を防災教育の担い手として育成して、地域で活躍しながらいきいき暮らしてもらう介護予防プロジェクト

あしたで、65歳からの 明日をつくる

堺サンドイッチキャンパス

防災教育インストラクター養成講座



POSAL

98